

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和 3 年 2 月 22 日

事業所名: あうりんこ紫原

|   | チェック項目  | はい | いいえ                         | 工夫している点  | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標   |
|---|---|----|-----------------------------|--|--|
| 環境・体制整備                                   | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか  | ○  |                             | 定員10名。個別療育では1時間枠に2名の利用児童。  |  |
|   | 2 職員の配置数は適切であるか   | ○  |                             | 活動や児の様子に合わせて、事前にスタッフの数、配置等を話し合い実施し、休み等調整している。                    |  |
|   | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか  | ○  |                             | スケジュールと一緒に名前や写真を用意したり、各療育室やスタッフルームにマークをつけたりし、視覚的理解ができるように考慮している。 | 子どもに応じた環境の配慮ができるように、スタッフで話し合い、随時取り組みを行っています。                     |
|   | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか  | ○  |                             | 空気清浄機を使用し、消毒や換気を各療育時間終了後に行っている。                                  | 安全・安心、清潔な環境作りを努めていき、活動中も子どもや活動内容に応じて環境を変えていけるように臨機応変に対応していきます。   |
| 業務改善                                      | 5 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか   | ○  |                             | 毎朝のミーティングを行い、業務改善が必要な際は、すぐにスタッフ間で話し合いの時間を設けている。                  | 職員一人一人が業務改善について考えていけるようにミーティング等の内容を工夫し、改善したことを実施していけるように努めます。    |
|   | 6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか  | ○  |                             | 年に一回実施、HPIに公表している。   |  |
|   | 7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                                   | ○  |                             | 年に一回実施、HPIに公表している。   |  |
|   | 8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか   | ○  |                             | 年に1度公開療育の場を設け、情報交換実施している。  | 新型コロナウイルス感染症予防をし、状況をみながら支援者連携の場として、園や学校、他施設等の見学希望があれば随時調整し対応します。 |
|   | 9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか  | ○  |                             | 各自が様々な研修に参加できるように調整しているが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の為あまり参加できなかった。        | 研修案内をスタッフへ提示し、全員が様々な研修に参加できるように勤務体制等調整していきます。                    |
| 適切な支援の提供                                  | 10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか  | ○  |                             | 保護者から日常の様子やニーズ等を聞き、子どもの様子を踏まえ、支援策定会議にてスタッフで話し合い児童発達支援計画を作成している。  |  |
|   | 11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか  | ○  |                             | 遠城寺式・乳幼児分析的発達検査、S-M 社会生活能力検査等を利用実施している。                          |  |
|   | 12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | ○  |                             | 「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容に基づき、具体的な支援内容をスタッフ内で話し合い、作成している。        |  |
|   | 13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか   | ○  |                             | 日々のミーティングや支援会議で子どもの現状や目標を確認し支援している。                              |  |
|   | 14 活動プログラムの立案をチームで行っているか  | ○  |                             | スタッフで話し合い、活動内容や課題等を検討し、実施している。                                   |  |
|   | 15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか  | ○  |                             | 子どもの発達に応じた活動プログラムになるように常に考慮し、実施している。                             |  |
|   | 16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか  | ○  |                             | 保護者への生活状況や希望を聞き取りを行い、各療育の利用を勧めている。                               |  |
|   | 17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか  | ○  |                             | 毎朝・昼にミーティングを行い、スタッフ間で活動の主旨と役割の確認をしている。                           |  |
|   | 18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか   | ○  |                             | 終業時刻に話し合う時間が取れない為、翌朝のミーティングで行っている。重要事項等はその日にうちにメールや電話連絡をしている。    |  |
|   | 19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか  | ○  |                             | 活動記録を付けている。  |  |
| 20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | ○   |    | 支援会議や保護者へのモニタリングを定期的に行っている。 |  |  |

|   | チェック項目   | はい | いいえ                                 | 工夫している点   | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                         |
|---|--|----|-------------------------------------|---|--|
| 関係機関や保護者との連携関係  | 21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか  | ○  |                                     | 時間割の確認や保護者からの連絡を随時取れる形にしている。連絡帳・メール・電話にて対応。                         |  |
|   | 22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか  | ○  |                                     | 地域の子育て支援会議に参加・研修をしている。  |  |
|   | 23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか                         |    |                                     | ※対象児なし  |  |
|   | 24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか                                     |    |                                     | ※対象児なし  |  |
|   | 25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか                                       | ○  |                                     | 各園との情報交換・支援者会議を実施。  |  |
|   | 26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか  | ○  |                                     | 就学前の面談や移行シートを作成し、必要に応じて関係機関へ情報共有し連携を図っている。                          |  |
|   | 27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか   | ○  |                                     | 利用児が併用しているセンター・事業所の公開療育に参加し、研修、助言、情報交換を行っている。必要に応じて連絡を取り合い連携を図っている。 | 今後も公開療育等で、利用児の情報交換・共通理解に努めていきます。                 |
|   | 28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか  |    | ○                                   | 夏祭りなどの親子のイベントの際に兄弟児の参加にて関わりを持つことが出来ている。                             | 今年度は新型コロナウイルス感染予防の為実施できなかったが、できる状況になり次第実施していきます。 |
|   | 29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか  | ○  |                                     | 主に管理者が参加し、その情報を研修にて全スタッフへ報告している。                                    |  |
|   | 30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか   | ○  |                                     | 母子通園の際にその都度情報交換を行い(連絡帳も利用して)共通理解に努めている。                             |  |
| 31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか | ○  |    | 母子通園で関わり方や声掛け等実際に見てもらいながらアドバイスしている。 | ペアレントトレーニングについては今後検討していく。   |  |
| 保護者への説明責任等  | 32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか   | ○  |                                     | 契約時に説明。事業所内に掲示し閲覧できるようにしている。  |  |
|   | 33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | ○  |                                     | 支援計画にガイドライン項目を設け、表面にガイドラインを掲載している。個別計画変更時に説明し同意を得ている。               |  |
|   | 34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか  | ○  |                                     | 定期的に面談を実施。相談は随時受け付けている。   |  |
|   | 35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか   |    | ○                                   | 児の発達・年齢に応じて、保護者会を実施している。  | 今年度は新型コロナウイルス感染予防の為実施できなかったが、できる状況になり次第実施していきます。 |
|   | 36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか                           | ○  |                                     | 保護者からの相談や申入れについては、早急に対処し、スタッフ間で対応策を話し合い対応している。                      |  |
|   | 37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか   | ○  |                                     | 「あうりんこしんぶん」で支援の内容・写真を掲載すると共に子育てのアドバイス等も掲載している。                      |  |
|   | 38 個人情報の取扱いに十分注意しているか  | ○  |                                     | 写真を掲載する際に顔が分からないようにし、名前を平仮名で表記する等、個人を特定できないように配慮している。               |  |
|   | 39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | ○  |                                     | 絵カード等で意思が表出しやすいよう配慮をしている。   |  |
|   | 40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   |    | ○                                   | 子育て支援関係者連絡会へ参加。地域での行事が新型コロナウイルス感染予防の為中止になっている状況。                    | 今後、事業所として出来ることを模索していきます。また、夏祭り等地域行事の案内を掲示していきます。 |

|         | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点   | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標             |
|---------|--|----|-----|---|--------------------------------------|
| 非常時等の対応 | 41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか        | ○  |     | 防災訓練を年に2回実施している。                                    | 防災訓練は実施しているが、防犯訓練は実施しておらず今後検討して行きます。 |
|         | 42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | ○  |     | 防災訓練を年に2回実施している。                                    |                                      |
|         | 43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか  | ○  |     | 保護者と連絡帳や電話で情報交換し、スタッフ間で共有。対応策を連携の看護師と実施している。        |                                      |
|         | 44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか                                       | ○  |     | アレルギー有無は契約時確認。現在医師の指示書が必要な児はいない。                    |                                      |
|         | 45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | ○  |     | ヒヤリハットを作成し、全職員が回覧後ファイルへ保存している。                      |                                      |
|         | 46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | ○  |     | 年に1度研修へ参加、事業所内伝達研修実施。                               |                                      |
|         | 47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | ○  |     | 危険動作が予測され、安全の確保が必要な児に関しては、事前に個別計画書へ記載して保護者の同意を得ている。 |                                      |

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。